

第 11 回 相原みちまち推進会議 会議要旨

場 所：堺市民センター ホール

日 時：2015年3月10日（火曜日） 19時00分～20時30分

出席者：地 権 者 等：18名

町 田 市：地区街づくり課 望月課長、吉原担当課長、加藤係長、
森本、秋葉

道路整備課 北原係長、市川担当係長、石川担当係長、
高橋、増田

建設総務課 日比野係長

防災安全課 渡邊担当係長

コンサルタント：(株)住宅・都市問題研究所 平井、小倉

<次第>

1. 開会挨拶
2. 2014年度の相原駅東口まちづくり検討会の検討状況について
3. 2014年度の相原駅西口まちづくり検討会の検討状況について
4. 都市計画道路の整備について
5. 質疑応答
6. 防災安全課からのお知らせ

<配布資料>

資 料 相原駅東口のまちづくりについて、相原駅西口のまちづくりについて

資 料 公式ガイドブック 町田さくらめぐり2015

資 料 洪水ハザードマップ

1. 開会挨拶

本日は、この1年間の相原駅周辺のまちづくりについての進展をご報告させていただきます。東口については、東口と町田街道をアクセスするアクセス路や土地利用について、地権者の皆様と一緒に検討を進めてきています。まちづくり検討会では、アクセス路の複数案やアクセス路以外の道路整備も必要ではないかという意見をいただいています。将来のまちづくりに向けて検討を進めています。

西口のまちづくり検討会については、これまで地元の皆様と一緒にまとめたきました提言書「相原駅周辺街づくりに向けて」や「相原駅周辺の街づくり方針」を踏まえて、地権者の皆様と「相原駅西口土地利用計画（案）」を取りまとめました。市は、この土地利用計画（案）も参考に町田市相原駅西口まちづくり構想を2014年12月に策定しました。これを踏まえ、2015年4月に都市計画審議会に諮り、用途地域等の変更や地区計画を決定する予定です。

2. 2014年度の相原駅東口まちづくり検討会の検討状況について

今年度の相原駅東口まちづくり検討会の検討状況について説明しました。

東口の検討会では、東口における将来に向けた土地利用の考え方や、地区内の道路整備の方針、特に町田街道立体交差化により、現在の相原駅入口交差点では車が入りできなくなることから、新たに町田街道と駅前を連絡するアクセス路のルートについて、検討を進めています。

今後は、東口のまちづくりの方向性について、土地利用や道路整備等の面から、検討会としての意見の取りまとめを進めていきます。

3. 2014年度の相原駅西口まちづくり検討会の検討状況について

今年度の相原駅西口まちづくり検討会の検討状況について説明しました。

西口の検討会では、土地や建物に関する具体的な方針を定め、将来に向けた相原の新しい街を創る計画となる「相原駅西口土地利用計画（案）」を、2014年9月に検討会として取りまとめました。

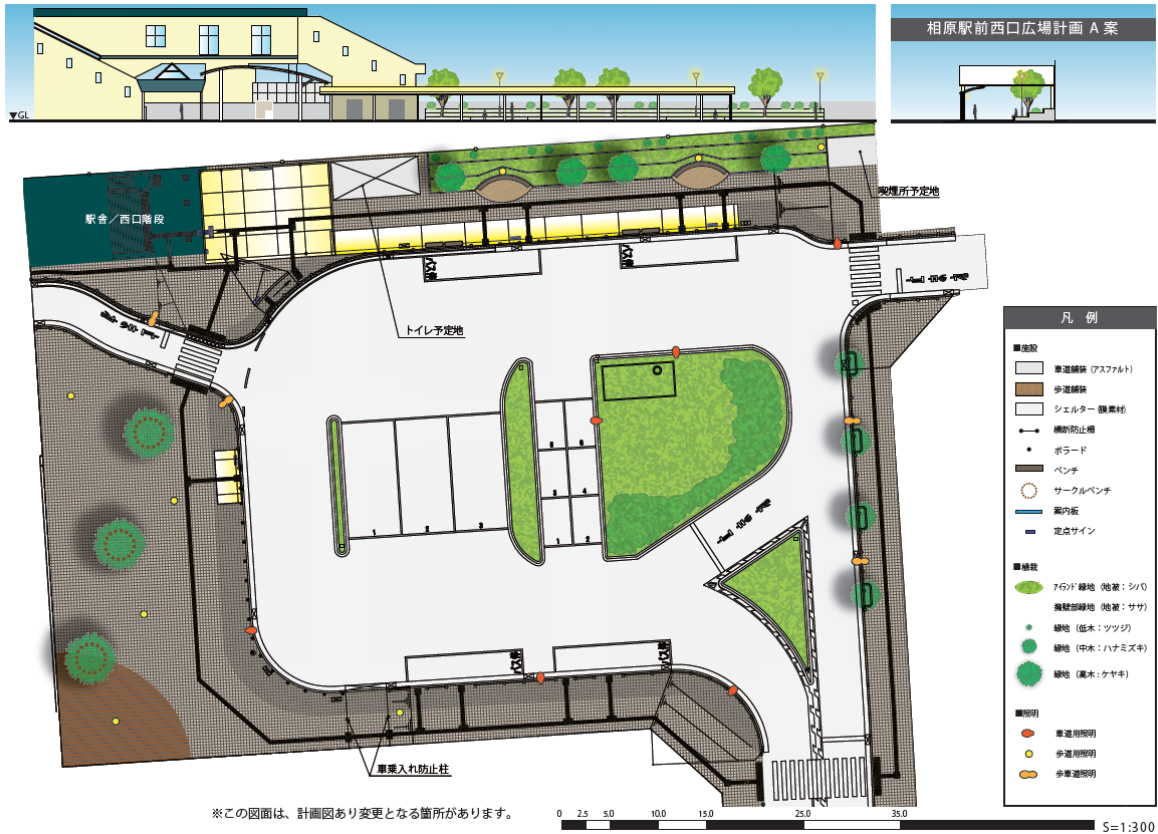
市は、この「相原駅西口土地利用計画（案）」も参考として、2014年12月に「相原駅西口地区まちづくり構想」を策定しました。現在、このまちづくり構想を踏まえ、「相原駅西口地区地区計画」の決定及び用途地域等の変更に関する手続きを進めています。

西口地区の中でも、線路と都市計画道路に囲まれた地区（土地利用誘導地区）では、2014年11月から、地権者の皆様とともに「相原の未来について考える会（仮称）」を開催し、検討を進めています。

4. 都市計画道路の整備について

西口駅前広場、都市計画道路3・4・47号線（駅前広場に接続する東西道路）の整備の進捗状況と今後の予定について、建設部道路整備課から説明しました。

- ・駅前広場の整備の方向性が確定し、2015 度に工事を完了し、完成を目指します。
- ・トイレは2015年度の工事では設置いたしません。



5. 質疑応答

2～4の説明について、以下の質疑応答がありました。

バス停について

(意見) 路線バス以外のバスはどのように対応するのか。

(市の答え) 現在は路線バス以外のバスは想定しておりません。

(意見) 乗車バス停が2箇所という話だが、現在の相原駅バス停は3箇所ある。どのように振り分けるのか。

(市の答え) 神奈川中央交通から、乗車バス停は2箇所ですと聞いています。

(意見) 乗車バス停付近の歩道は、乗車する人が行列をつくっても、人の通行は確保できるのか。

(市の答え) バス亭に行列が出来たとしても、人の通行は確保できると考えています。

自家用車の対応について

(意見) 自家用車の送迎への対応はどうなるのか。

(市の答え) バス降り場からタクシー乗り場までの間で乗り降りしていただくこととなります。

現在の工事の状況と工事の周知について

(意見) 今回示している駅前広場のイメージ図を、皆が分かる所に表示して欲しい。

(市の答え) 今までこのイメージ図ができあがっていなかったこともあり、この時期に皆様にお伝えすることになりました。2015 度の工事着手の時には、イメージ図も設置して工事を進めていきますので、ご協力をお願いいたします。

(意見) 駅前広場の工事は、現在どのような工事を行っているのか。

(市の答え) 駅前広場の一角に雨水貯留施設を整備するための工事を実施しています。併せて、この雨水貯留施設に水を導くための工事や歩道形態の工事を、3・4・47号線で実施しています。

東口と西口の連絡路について

(意見) 東口と西口が分断してしまっている。東口と西口を行き来しやすいように、線路の下を通れるようにしてほしい。

(市の答え) 東西のまちづくりの検討を進めていくなかで、検討の材料の1つとして市も考えております。

駅前広場に設置するモニュメントの検討について

(意見) 相原駅100周年記念のイベントで、300人の子どもたちの手形陶板を作り、モニュメントとして駅前広場に設置する要望を出していたがどうなったか。

(市の答え) 現在検討させていただいております。早急に回答をまちづくり協議会にも伝えたいと考えております。

今後のまちづくりについて

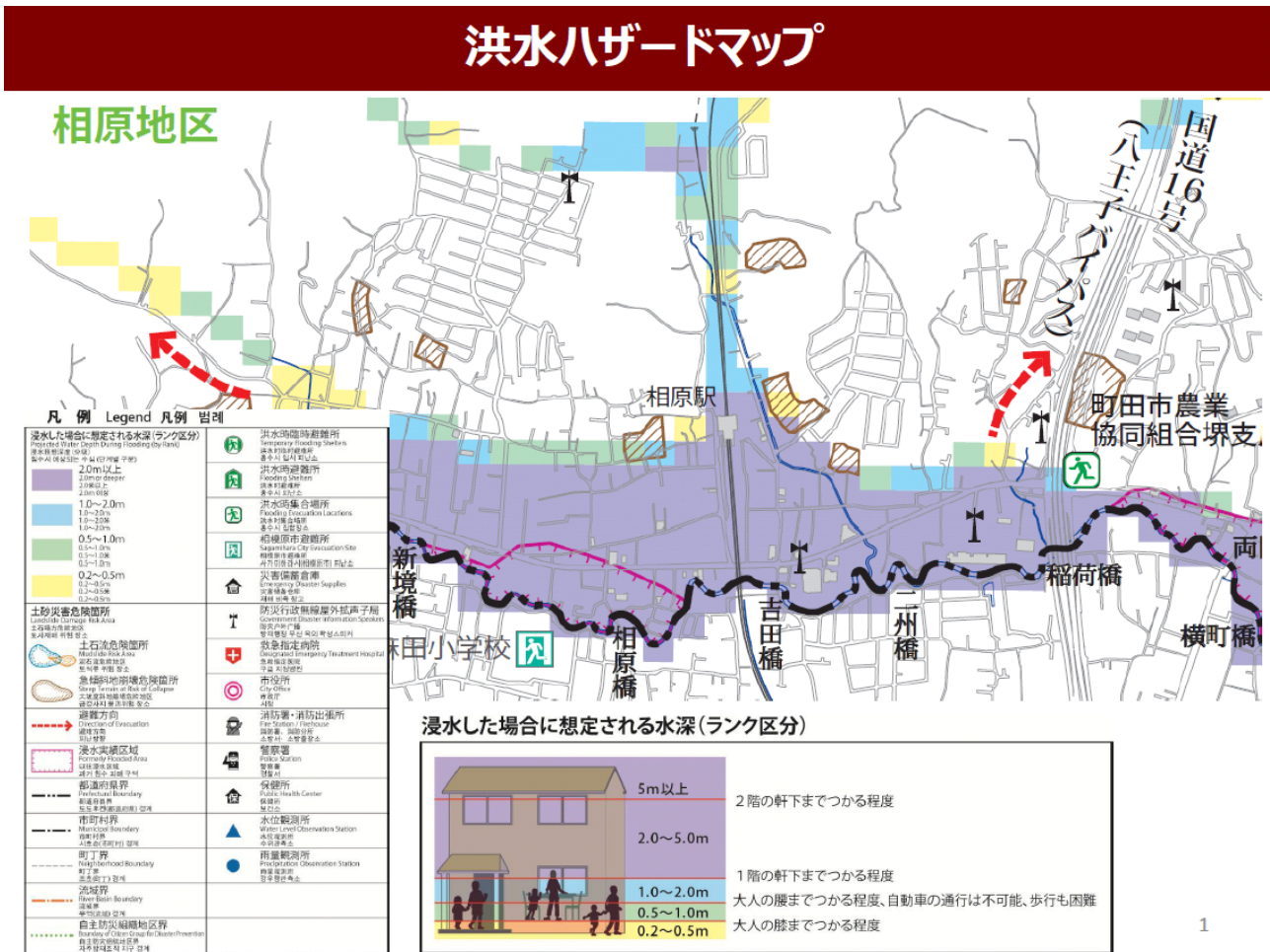
(意見) 駅前広場ができるので、私たちもここを利用し、相原住民の皆さんがこの駅に集まり、街の地域の発展のために、この完成とともに新たな第一歩を踏み出していきたい。

6. 防災安全課からのお知らせ

災害は、地震だけではなく台風もあり、発生頻度では台風は毎年来ます。

台風は、事前に予報などで分かるため、情報とハザードマップを使い、いざという時にできるだけ早く避難できるように、あらかじめハザードマップに目を通し、ご活用ください。

※ハザードマップは堺市民センターで配布しております。また町田市のホームページでもご覧いただけます。



(意見) 東日本大震災(2011年3月11日)の当日に堺市民センターが閉まっていた。本来ならば市民センターのような施設こそ率先して帰宅難民などの受入をすべきではなかったか。

(市の答え) 詳細を確認の上、回答させていただきます。

※後日調査結果

東日本大震災当日は堺市民センター周辺では停電している中、40人の帰宅困難者の方々を受け入れており、翌朝に全員が帰宅されるまで堺市民センターの職員が対応にあたりました。

以上